



IPS LED バックライトモニター ユーザーガイド

© 2014, 2015 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

Microsoft および Windows は、米国 Microsoft Corporation およびその関連会社の米国またはその他の国における商標または登録商標です。

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP 製品およびサービスに対する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。本書に記載されている製品情報は、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して責任を負いかねますのでご了承ください。

本書には、著作権によって保護された所有権に関する情報が掲載されています。本書のいかなる部分も、Hewlett-Packard Company の書面による承諾なしに複写、複製、あるいは他言語へ翻訳することはできません。

改訂第 1 版：2015 年 3 月

初版：2014 年 9 月

製品番号：786794-292

このガイドについて

このガイドでは、モニターの機能、設置方法、ソフトウェアの使用方法、および技術仕様について説明します。

⚠ 警告！ その指示に従わないと、人体への傷害や生命の危険を引き起こすおそれがあるという警告事項を表します。

⚠ 注意： その指示に従わないと、装置の損傷やデータの損失を引き起こすおそれがあるという注意事項を表します。

📖 注記： 重要な補足情報です。

💡 ヒント： 役に立つヒントを示します。

HDMI™
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

この製品には HDMI（High-Definition Multimedia Interface）テクノロジーが搭載されています。

目次

1 製品の特長	1
HP IPS LCD バックライト モニター	1
2 安全および保守に関するガイドライン	3
安全に関する重要な情報	3
保守に関するガイドライン	4
モニターの清掃	4
モニターの運搬	5
3 モニターの設置	6
モニター スタンドの取り付け	6
背面の各部	7
ケーブルの接続	8
フロントパネルの各部	11
メニュー ボタンの機能	12
モニターの調整	13
モニターの電源投入	13
しみおよび画像の焼き付きに関する HP のポリシー	14
モニターの取り付け (オプション)	15
モニター スタンドの取り外し	15
VESA 準拠の取り付けキットの取り付け (一部のモデルで使用可能)	16
製品ラベルの位置	17
ロックケーブルの取り付け	17
4 モニターの操作	18
ソフトウェアおよびユーティリティ	18
情報ファイル	18
Image Color Matching ファイル	18
.INF および.ICM ファイルのインストール	18
ディスクからのインストール	19

Web サイトからのダウンロード	19
[HP My Display]ソフトウェアの使用	19
ソフトウェアのインストール	20
ソフトウェアの使用	20
ソフトウェアのダウンロード	20
自動スリープモードの使用	21
オンスクリーンディスプレイ（OSD）メニューの使用	21

付録 A 技術仕様 **23**

22cw/22xw モデル	24
23cw/23xw モデル	25
24cw/24xw モデル	26
25cw/25xw モデル	27
27cw/27xw モデル	28
プリセットディスプレイ解像度について	29
工場出荷時のプリセットモード	29
高解像度ビデオフォーマット	29
電源アダプター	29
ユーザーモードの使用	30

付録 B サポートおよびトラブルシューティング **31**


一般的なトラブルの解決方法	31
自動調整機能の使用（アナログ入力）	32
画質の最適化（アナログ入力）	33
ボタンのロックアウト	34
製品サポート	35
お問い合わせになる前に	35

付録 C ユーザー サポート **36**

サポートされている支援技術	36
HP のサポート窓口へのお問い合わせ	36

1 製品の特長


HP IPS LCD バックライト モニター

 **注記**：このガイドで説明されている一部のモデルは、お住まいの国または地域では入手できない場合があります。

LCD（液晶ディスプレイ）モニターでは、アクティブマトリクス方式の IPS（In-Plane Switching）パネルを採用しています。モニターのモデルおよび特長は以下のとおりです。

- 22cw/22xw モデル：1920×1080 以下の解像度をサポートする、21.5 インチ（対角長 54.6 cm）のディスプレイ。オリジナルの縦横比を保ったまま、最大のサイズまで自由にイメージを拡大することも可能です。
- 23cw/23xw モデル：1920×1080 以下の解像度をサポートする、23 インチ（対角長 58.4 cm）のディスプレイ。オリジナルの縦横比を保ったまま、最大のサイズまで自由にイメージを拡大することも可能です。
- 24cw/24xw モデル：1920×1080 以下の解像度をサポートする、23.8 インチ（対角長 60.5 cm）のディスプレイ。オリジナルの縦横比を保ったまま、最大のサイズまで自由にイメージを拡大することも可能です。
- 25cw/25xw モデル：1920×1080 以下の解像度をサポートする、25 インチ（対角長 63.3 cm）のディスプレイ。オリジナルの縦横比を保ったまま、最大のサイズまで自由にイメージを拡大することも可能です。
- 27cw/27xw モデル：1920×1080 以下の解像度をサポートする、27 インチ（対角長 68.6 cm）のディスプレイ。オリジナルの縦横比を保ったまま、最大のサイズまで自由にイメージを拡大することも可能です。
- 消費電力の少ない LED バックライト
- 傾斜角度調整機能および広視野角により、さまざまな角度から鮮明に見ることができる画面表示
- アナログ RGB ミニ D-sub 15 ピン アナログをサポートするビデオ信号入力
- HDMI（High-definition multimedia interface）をサポートするビデオ信号入力
- プラグアンドプレイ機能（お使いのオペレーティングシステムでサポートされる場合）
- 別売のセキュリティロックケーブル用のスロットを背面に装備
- 設定を簡単にし、画面の最適化を可能にする、オンスクリーンディスプレイ（OSD）による画面調節機能（複数の言語に対応）
- モニターの設定を調整する[HP My Display]ソフトウェア

- HDMI 入力での HDCP (High-Bandwidth Digital Content Protection) によるコピー防止機能
- モニター ドライバーおよび製品の説明書が収録された『Software and Documentation』(ソフトウェアおよびドキュメンテーション) CD が付属
- 低消費電力の環境要件に準拠したエネルギーセーブ機能

 **注記** : 安全情報および規定に関する情報については、『Product Notices』(製品に関するご注意)を参照してください。このドキュメントは、メディアディスク(付属している場合)またはドキュメントキットに収録されています。お使いの製品の最新版のガイド等を確認するには、<http://www.hp.com/jp/support/> にアクセスして[ドライバー&ダウンロード]を選択し、画面の説明に沿って操作します。

2 安全および保守に関するガイドライン

安全に関する重要な情報

お使いのモニターには電源コードが付属しています。この製品を日本国内で使用する場合は、製品に付属している電源コードのみをお使いください。モニターに接続する適切な電源コードについて詳しくは、『Product Notices』（製品に関するご注意）を参照してください。このドキュメントは、メディアディスク（付属している場合）またはドキュメントキットに収録されています。

⚠ 警告！ 感電や装置の損傷を防ぐため、必ず以下の注意事項を守ってください。

- 電源コードは常に、製品の近くの手が届きやすい場所にある電源コンセントに差し込んでください。
- コンピューターへの外部電源の供給を完全に遮断するには、電源を切った後、電源コンセントから電源コードのプラグを抜いてください。
- 電源コードに3ピンのアタッチメントプラグがある場合は、コードを3ピンのアースされた電源コンセントに接続してください。必ず電源コードのアース端子を使用して接地してください。アース端子は重要な安全機能です。

安全のために、電源コードや電源ケーブルの上には物を置かないでください。また、コードやケーブルは、誤って踏んだり足を引っ掛けたりしないように配線してください。電源コードや電源ケーブルを引っばらないでください。コンセントから抜くときは、プラグの部分を持ってください。電源コードおよび電源コンセントの外観は国や地域によって異なります。

操作する人の健康を損なわないようにするため、『快適に使用していただくために』をお読みください。正しい作業環境の整え方や、作業をする際の姿勢、および健康上/作業上の習慣について説明しており、さらに、重要な電気的/物理的安全基準についての情報も提供しています。このガイドは、HPのWebサイト、<http://www.hp.com/ergo/>（英語サイト）から[日本語]を選択することで表示できます。

⚠ 注意： モニターおよびコンピューターの保護のために、コンピューターおよび周辺装置（モニター、プリンター、スキャナーなど）のすべての電源コードをマルチソケットや無停電電源装置（UPS）などのサージ防止機能のあるサージ保安器に接続してください。すべてのマルチソケットがサージに対応しているわけではありません。サージ防止機能のあるマルチソケットを使用することをおすすめします。マルチソケット等を選ぶときは、サージ防止に失敗した場合に機器の交換保証が適用される製品かどうかを確認することも強くおすすめします。

お使いの HP LCD モニターは、十分な大きさがあり丈夫で安定しているモニター設置用の台などに設置してください。

⚠ 警告！化粧だんす、本棚、棚、机、スピーカー、チェスト、またはカートなどの上に LCD モニターを不用意に置いた場合、LCD モニターが倒れて怪我をするおそれがあります。

LCD モニターに接続するすべてのコードおよびケーブルについて、抜けたり、引っかかったり、人がつまずいたりしないように注意する必要があります。

📖 注記：この製品は、エンターテインメント目的に適しています。モニターを設置するときは、近くにある光源やその他の周辺光から画面の乱反射が起きないように、照明を調節した環境に設置するようにしてください。

保守に関するガイドライン

モニターの性能を向上させ長く使用するために、以下のガイドラインを参考にしてください。

- モニターのキャビネットを開けたり自分で修理したりしないでください。このガイドに記載されている調整機能のみを使用してください。正常に動作しない場合や、モニターを落としたり破損したりした場合には、HP のサポート窓口にお問い合わせください。
- 外部電源は、モニター裏面のラベルに記載された条件に適合するものを使用してください。
- コンセントに接続する機器の定格電流の合計がコンセントの許容電流を、またコードに接続する機器の定格電流の合計がコードの許容電流を超えないようにしてください。各機器の定格電流 (AMPS または A) は本体に貼付された電源のラベルに記載されています。
- モニターは、手が届きやすい場所にあるコンセントの近くに設置します。電源コードをコンセントから外すときは、必ずプラグをしっかりと持って抜きます。コードの部分を引っばって抜かないでください。
- モニターを使用していないときには、モニターの電源を切るようにしてください。スクリーンセーバープログラムを使用したり、モニターを使用していないときに電源を切るようにしたりすると、モニターを長くお使いいただけます。

📖 注記：画面に「焼き付き」が生じてしまったモニターは、HP の保証の対象外です。

- キャビネットのスロットや開口部は通気のために必要です。スロットや開口部をふさいだり覆ったりしないでください。また、異物を押し込んだりしないでください。
- モニターを落としたり、不安定な台の上に置いたりしないでください。
- 電源コードの上に物を置いたり、電源コードを足で踏んだりしないでください。
- モニターは通気のよい場所に設置し、過度の光熱や湿気にさらさないようにします。
- モニター スタンドを取り外すときは、モニターの表面を傷つけたり、汚したり、破損したりしないように、表面が柔らかい場所に前面を下にして置いてください。

モニターの清掃

1. モニターの電源を切ってモニターの背面から電源コードを抜きます。
2. 清潔で柔らかい、静電気防止加工のされた布で画面およびキャビネットを拭いて、モニターからほこりを取り除きます。
3. 汚れが落ちにくい場合は、水とイソプロピルアルコールを 50 : 50 に混合した溶液を使用します。

⚠ **注意**：布にクリーナーをスプレーし、湿らせた布を使用して画面をそっと拭きます。決して、クリーナーを画面に直接吹きかけないでください。クリーナーがベゼル裏側に入ってしまう、電子部品が損傷するおそれがあります。

注意：ベンゼン、シンナーおよびその他の揮発性の溶剤など、石油系の物質を含むクリーナーをモニター画面やキャビネットの清掃に使用しないでください。これらの化学物質を使用すると、モニターが損傷するおそれがあります。

モニターの運搬

モニターを運搬する場合は、モニター出荷時の梱包箱および緩衝材、またはそれらと同等の材料を使用してしっかり梱包してください。

3 モニターの設置

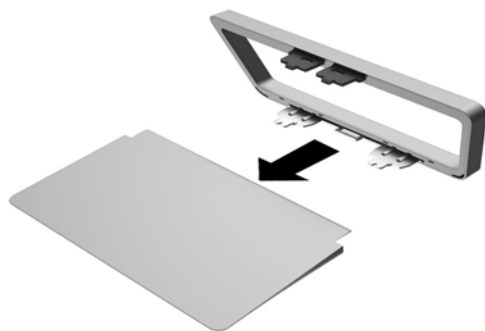
モニターを設置するには、モニター、コンピューターシステム、およびコンピューターに接続されているその他の装置の電源がオフになっていることを確認してから、以下の作業を行います。

モニター スタンドの取り付け

⚠ 注意：画面は壊れやすいものです。画面に触れたり、圧力を加えたりすることは避けてください。画面が損傷するおそれがあります。

💡 ヒント：モニターを設置するときは、近くにある光源やその他の周辺光がディスプレイパネルの縁で反射するような向きにならないように配置してください。

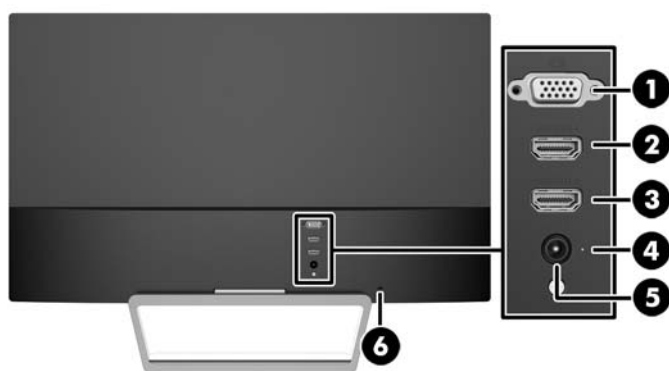
1. スタンド/モニター台部分を取り外し、モニターを梱包箱から取り出し、ディスプレイパネル前面を下向きにして安定した平らな場所に置きます。
2. スタンドをモニター台に差し込み、正しい位置に固定されるまでスライドさせます。



- ディスプレイ本体の背面にあるスロットに、スタンドの2つのタブをカチッと音がするまで差し込みます。



背面の各部





名称	機能
1 アナログ RGB ミニ D-sub 15 ピン	コンピューターの VGA ケーブルをモニターに接続します
2 HDMI 入力端子	コンピューターの HDMI ケーブルをモニターに接続します
3 HDMI 入力端子*	コンピューターの HDMI ケーブルをモニターに接続します
4 DC 電源ランプ	電源アダプターをモニターに接続すると点灯します
5 DC 電源コネクタ	DC 電源アダプターをモニターに接続します
6 ケーブルロック用スロット	別売のロック ケーブルをモニターに接続します

*一部のモデルのみ

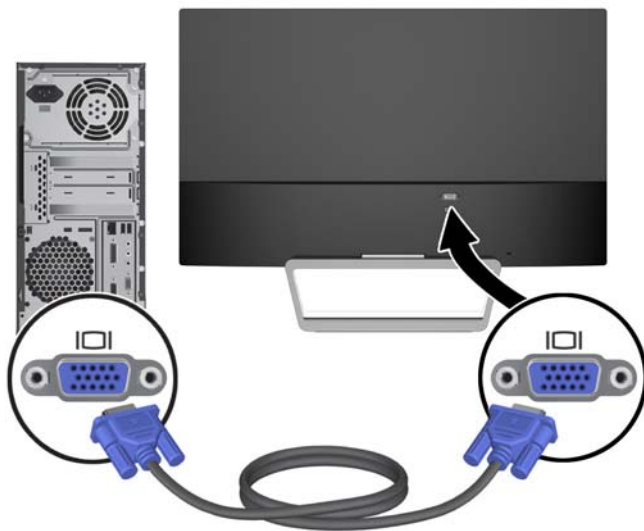
ケーブルの接続

1. コンピューターの近くの作業がしやすく通気の良い場所にモニターを置きます。
2. ビデオケーブルを接続します。

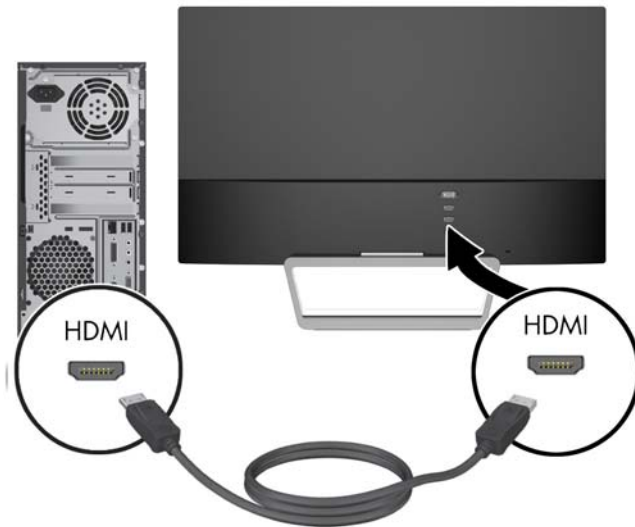
 **重要**：同時に複数のビデオケーブルを接続すると、動作に不具合が生じてモニターに画像が表示されなくなるおそれがあります。コンピューターとモニターを接続するときは、1種類のビデオケーブルで接続してください。別の方法に変更する場合は、使用しないケーブルを取り外してください。

 **注記**：このモニターでは、アナログまたは HDMI 入力サポートされます。ビデオモードは、使用するビデオケーブルの種類によって決まります。入力系統から、有効なビデオ信号がモニター側で自動的に判別されます。手動でビデオ入力信号を選択するには、モニターのフロントパネルにある **Source**（ソース）ボタンを押すか、**Menu**（メニュー）ボタンを押すと表示されるオンスクリーンディスプレイ（OSD）機能を使用します。

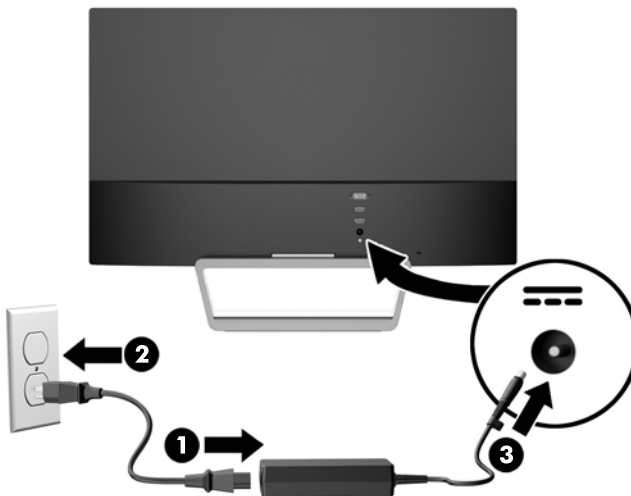
- アナログ操作では、VGA ケーブルを使用します。VGA ケーブルをモニターの背面にあるアナログ RGB ミニ D-sub 15 ピン コネクタに接続し、もう一方の端をコンピューターのアナログ RGB ミニ D-sub 15 ピン コネクタに接続します。



- HDMI ケーブルの一方の端をモニターの背面の HDMI 入力端子に接続し、もう一方の端を入力デバイスの HDMI 出力端子に接続します。HDMI ケーブルは、一部のモデルにのみ付属しています。



3. 電源コードの一方の端を電源アダプターに接続し (1)、もう一方の端をアースされた電源コンセントに接続して (2)、電源コードの丸い端をモニターに接続します (3)。

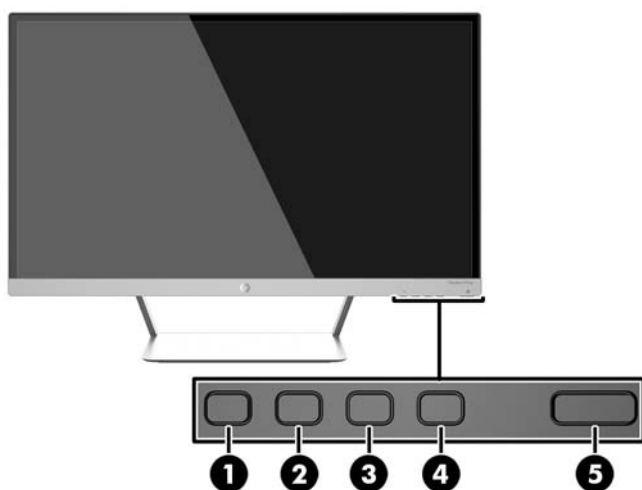


⚠ 警告！ 感電や装置の損傷を防ぐため、必ず以下の注意事項を守ってください。


- 必ず電源コードのアース端子を使用して接地してください。アース端子は重要な安全機能です。
- 電源コードは、装置の近くの手が届きやすい場所にあるアースされた電源コンセントに接続してください。
- モニターへの外部電源の供給を遮断するには、電源コードを電源コンセントから抜いてください。

安全のために、電源コードや電源ケーブルの上には物を置かないでください。また、コードやケーブルは、誤って踏んだり足を引っ掛けたりしないように配線してください。電源コードや電源ケーブルを引っぱらないでください。コンセントから抜くときは、プラグの部分を持ってください。電源コードおよび電源コンセントの外観は国や地域によって異なります。

フロントパネルの各部



名称	機能
1	メニューボタン オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューを表示したり、項目を選択したり、メニューを終了したりします
2	輝度 OSD メニューが閉じているときに押すと、輝度調整用の輝度メニューが有効になります
- (マイナス)	OSD メニューが表示されているときに押すと、メニューの項目間を逆方向に移動したり調整レベルを下げたりできます
QuickView (クイックビュー)	OSD メニューが表示されていないときに押すと、QuickView ボタンが有効になり、さまざまな設定 (HP Enhance+, ムービー、写真、ゲーム、テキスト、カスタム) を選択できます
3	自動調整 押し続けると、画像が自動的に調整されます
	注記: この項目は、VGA 入力信号でのみ使用できます。
QuickView (クイックビュー)	OSD メニューが表示されていないときに押すと、QuickView ボタンが有効になり、さまざまな設定 (HP Enhance+, ムービー、写真、ゲーム、テキスト、カスタム) を選択できます
+ (プラス)	OSD メニューが表示されているときに押すと、メニューの項目間を順方向に移動したり調整レベルを上げたりできます
4	ソース OSD メニューが表示されていないときに押すと、ソース ボタンとして機能し、ビデオ入力信号 (VGA または HDMI) を選択できます
戻る/キャンセル/終了	押すと、戻るか、キャンセルするか、終了します
5	電源 モニターの電源のオン/オフを切り替えます

 **注記:** HP Customer Self Repair Services Media Library (<http://www.hp.com/go/sml/>、英語サイト) から、OSD メニューのシミュレーションを見ることもできます。お使いのモニターのモデルを選択し、[On Screen Display (OSD) simulator]を選択してください。

メニュー ボタンの機能

モニターの下部にある4つのメニュー ボタンのどれかを押し、ボタンが有効になり、ボタンの隣にアイコンが表示されます。ボタンの機能は、アクティブなビデオ入力やモデルによって異なります。

アクティブなビデオ入力アナログ信号 (VGA 入力) の場合、ボタンの機能は以下のようになります。



ボタン	機能
1 メニュー	OSD (オンスクリーン ディスプレイ) メニューを表示したり、項目を選択したり、メニューを終了したりします
2 Quick View (クイック ビュー)	お使いのアプリケーションの色の設定を選択できる Quick View メニューを開きます
3 自動調整	自動調整機能をアクティブにして画面を最適化します
4 次のアクティブな入力	モニターの入力ソースが次のアクティブな入力に切り替わります

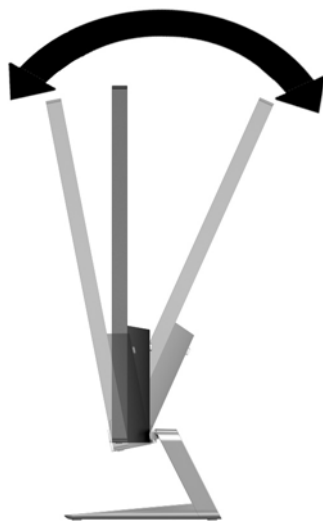
アクティブなビデオ入力デジタル信号 (HDMI 入力) の場合、ボタンの機能は以下のようになります。



ボタン	機能
1 メニュー	OSD メニューを表示したり、項目を選択したり、メニューを終了したりします
2 輝度	輝度の調整用スケールが表示されます
3 Quick View (クイック ビュー)	お使いのアプリケーションの色の設定を選択できる Quick View メニューを開きます
4 次のアクティブな入力	モニターの入力ソースが次のアクティブな入力に切り替わります

モニターの調整

モニターのパネルを前方または後方に傾けて、見やすい位置に設定します。



モニターの電源投入

1. モニターのフロントパネルにある電源ボタンを押してモニターの電源を入れます。
2. 電源ボタンを押してコンピューターの電源を入れます。

△ 注意：モニターに長時間*一定の画像を表示したままにしておくと、残像が表示されることがあります。モニター画面に残像が表示されないようにするには、常にスクリーンセーバーアプリケーションを有効に設定しておくか、長時間モニターを使用しないときはモニターの電源を切ります。残像はすべての LCD 画面で発生する可能性があります。一定の時間が経過すると自然に消えます。画面に「焼き付き」が生じてしまったモニターは、HP の保証の対象外です。

*ここでの長時間とは、使用されていない状態が 12 時間連続することを指します。

📖 注記：電源ボタンを押しても電源が入らない場合は、電源ボタンのロックアウト機能が有効になっている可能性があります。この機能を無効にするには、モニターの電源ボタンを 10 秒程度押し続けます。

📖 注記：電源ランプはオンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューで無効にできます。モニターのフロントパネルの **メニュー** ボタンを押して、**[Management]** (マネージメント) → **[Bezel Power LED]** (ベゼルの電源ランプ) → **[Off]** (オフ) の順に選択します。

モニターの電源が入ると、モニターステータスメッセージが 5 秒間表示されます。このメッセージには、現在アクティブなビデオ入力信号 (アナログ RGB ミニ D-sub 15 ピンまたは HDMI)、ソース自動切り換え設定のステータス (オンまたはオフ、工場出荷時の初期設定はオン)、初期設定のソース信号 (工場出荷時の初期設定は自動切り換え)、現在のプリセットディスプレイ解像度、および推奨されるプリセットディスプレイ解像度が示されます。

モニターは入力信号をスキャンしてアクティブな入力を検出し、その入力を使用して画像を表示します。2 つ以上の入力 that アクティブな場合は、初期設定の入力ソースが表示されます。初期設定のソースがアクティブな入力に含まれていない場合は、HDMI、VGA という順序で、最も優先順位の高い入力が表示されます。初期設定のソースを OSD で変更するには、フロントパネルにある **Source** (ソース) ボタンを押します。


しみおよび画像の焼き付きに関する HP のポリシー


IPS モデルのモニターは、非常に広い視野角と高画質を実現する IPS (In-Plane Switching) ディスプレイ技術で設計されています。IPS モニターはさまざまな高画質用途に適しています。ただし、このパネル技術は、静止画像、停止画像、または固定画像を長時間スクリーンセーバーを使用しないで表示するような用途には向いていません。そのような用途には、カメラによる監視、ビデオゲーム、マーケティングロゴ、画面に長時間表示されるテンプレートなどがあります。静止画像は、汚れやしみのように見える画像の焼き付きをモニター画面上に発生させることがあります。

1 日中使い続けたために画像の焼き付きが発生したモニターは、HP の保証の対象外です。画像の焼き付きが発生しないようにするには、モニターを使用しないときは常にモニターの電源を切断するか、電源管理設定を使用して、システムがアイドル状態になるとディスプレイの電源が切断されるようにします (システムでサポートされている場合)。

モニターの取り付け（オプション）


モニターパネルには、一部のモデルに付属している VESA 準拠の取り付けキットを取り付けることができます。VESA 準拠の取り付けキットを取り付けるには、以下の操作を行います。

 **注記：**この装置は、UL または CSA 規格に適合した取り付け器具で支えられるように設計されています。

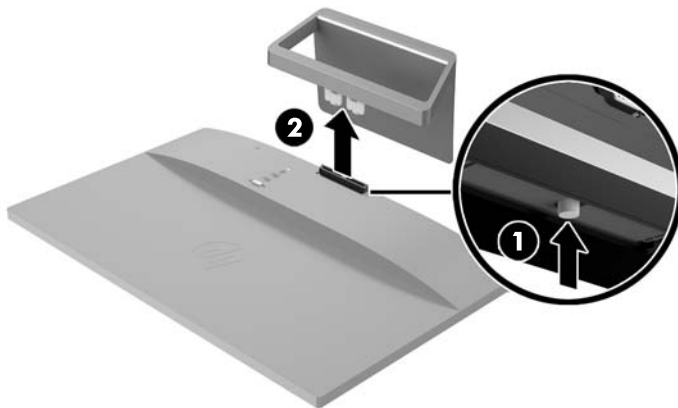
 **注意：**この VESA 準拠の取り付けキットは、VESA 準拠の 10 cm 間隔の取り付け穴をサポートします。VESA 取り付けキットに他社製の固定器具を取り付けるには、4 mm、0.7 ピッチ、長さ 10 mm のネジを 4 個使用する必要があります。これより長いネジは、モニターを損傷するおそれがありますので使用しないでください。また、取り付ける固定器具が VESA 基準に準拠していることと、モニター本体の質量を支えられる仕様になっていることを確認してください。最適な状態で使用するには、モニターに付属の電源コードおよびビデオケーブルを使用してください。

モニタースタンドの取り外し

モニターを壁掛け式にしたり、またはスイングアームやその他の固定器具を取り付けたりするために、モニターパネルからスタンドを取り外すことができます。

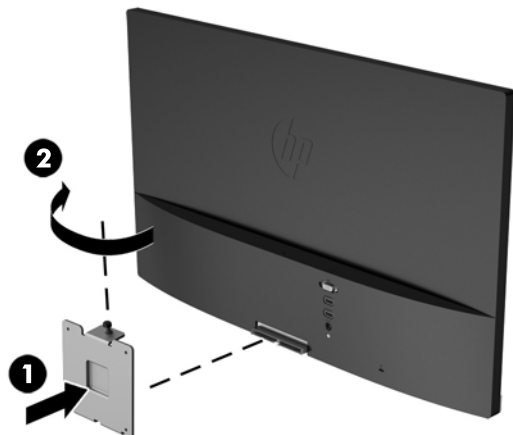
 **注意：**モニターの取り外し作業を始める前に、モニターの電源が切られていることおよびすべてのケーブルを取り外してあることを確認してください。

1. モニターからすべてのケーブルを取り外します。
2. モニターの位置が垂直になるよう調整します。
3. モニターの前面を下向きにして、清潔な乾いた布を敷いた、安定した平らな場所に置きます。
4. リリースラッチを押し下げ (1)、スタンドをスライドさせてモニター本体のスロットから取り外します (2)。

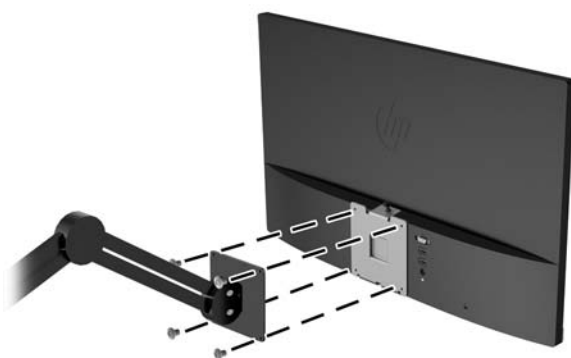


VESA 準拠の取り付けキットの取り付け（一部のモデルで使用可能）

1. モニター スタンドを取り外します。 [15 ページのモニター スタンドの取り外し](#)を参照してください。
2. モニター本体の背面の中央からネジを取り外します。
3. VESA 準拠の取り付け器具の下部にあるタブを、ディスプレイ本体の背面にあるスロットに差し込んでカチッと音がするまで固定し（1）、モニター本体の中央に取り付けられていたネジで、VESA 準拠の取り付け器具の上部を固定します（2）。

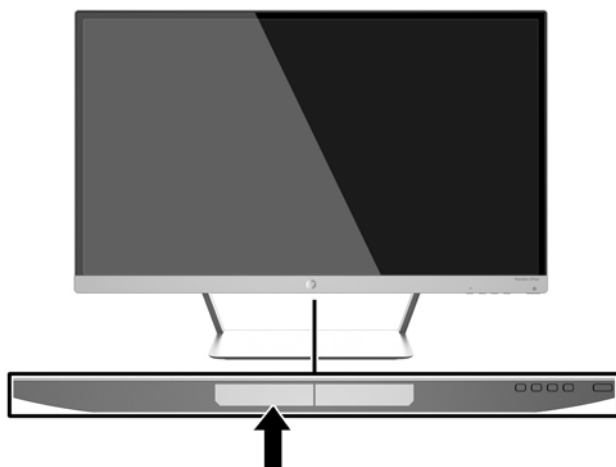


4. モニターをスイングアームまたはその他の取り付け器具（市販）に取り付けるには、取り付け器具にある穴に4本の取り付けネジを通し、モニターの背面に取り付けられた VESA 準拠の器具のネジ穴に差し込みます。



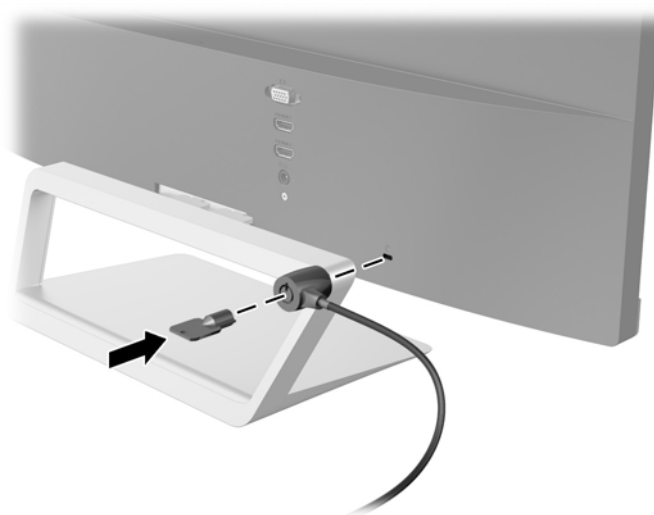
製品ラベルの位置

モニターの製品ラベルには製品番号とシリアル番号が記載されています。お使いのモデルのモニターについて HP にお問い合わせになる時に、これらの番号が必要になる場合があります。製品ラベルはモニターの背面または底面にあります。



ロックケーブルの取り付け

市販のロックケーブルを使用して、モニターを固定物に固定できます。



4 モニターの操作

ソフトウェアおよびユーティリティ

モニターに付属のディスクには、コンピューターにインストール可能な以下のファイルが収録されています。

- .INF（情報）ファイル
- .ICM（Image Color Matching）ファイル（調整済みの色空間ごとに1つ）
- [HP My Display]ソフトウェア


情報ファイル

.INF ファイルは、モニターとお使いのコンピューターのグラフィックスアダプターとの互換性を確保するために、Windows®オペレーティングシステムが使用するモニター リソースを定義します。

このモニターは Windows プラグアンドプレイ機能に対応しており、.INF ファイルをインストールしなくても正常に動作します。モニターのプラグアンドプレイ機能を利用するには、コンピューターのグラフィックスカードが VESA DDC2 に準拠しており、モニターが直接グラフィックスカードに接続されている必要があります。BNC 分岐コネクタまたは分配バッファ/分配ボックスを通して接続されている場合、プラグアンドプレイ機能は利用できません。

Image Color Matching ファイル

.ICM ファイルはグラフィックスプログラムとともに使用されるデータファイルで、モニターとプリンター間またはスキャナーとモニター間の色調を調整します。このファイルは、プロファイルをサポートするグラフィックスプログラムの実行時に有効になります。

 **注記：**.ICM のカラー プロファイルは、ICC（International Color Consortium）のプロファイル形式の仕様に基づいて記述されています。


.INF および.ICM ファイルのインストール

.INF および.ICM ファイルを更新する必要がある場合は、これらのファイルをディスクからインストールするか、Web サイトからダウンロードしてインストールできます。

ディスクからのインストール

.INF および.ICM ファイルをディスクからコンピューターにインストールするには、以下の操作を行います。

1. ディスクをコンピューターのオプティカルドライブに挿入します。ディスクのメニューが表示されます。
2. **[HP Monitor Software Information]** (HP モニター ソフトウェア情報) ファイルを読みます。
3. **[Install Monitor Driver Software]** (モニター ドライバー ソフトウェアをインストールする) を選択します。
4. 画面の説明に沿って操作します。
5. Windows の[画面のプロパティ]に適切な解像度およびリフレッシュレートが表示されていることを確認します。

 **注記:** インストール時にエラーが発生した場合は、デジタル署名されているモニターの.INF および.ICM ファイルを手動でインストールする必要があります。ディスクに収録されている[HP Monitor Software Information]ファイルを参照してください。

Web サイトからのダウンロード

最新のバージョンの.INF および.ICM ファイルを HP のモニターのサポート Web サイトからダウンロードするには、以下の操作を行います。

1. HP のサポート Web サイト、<http://www.hp.com/jp/support/> にアクセスします。
2. **[ドライバー&ダウンロード]**を選択し、お使いのモニターのモデルを**[検索]**フィールドに入力して、**[検索]**をクリックします。
3. 必要に応じて、一覧からモニターを選択します。
4. オペレーティングシステム (OS) を選択し、**[次へ]**をクリックします。
5. **[ドライバー - ディスプレイ]**をクリックし、ドライバーの一覧を開きます。
6. ドライバーをクリックします。
7. **[システム要件]**タブをクリックし、システムがプログラムの最小要件を満たしていることを確認します。
8. **[ダウンロードを開始する]**をクリックし、画面の説明に沿ってソフトウェアをダウンロードします。


[HP My Display]ソフトウェアの使用

モニターに付属のディスクには、[HP My Display]ソフトウェアが収録されています。[HP My Display]ソフトウェアを使用して、最適な表示の設定を選択します。ゲーム、ムービー、写真編集、またはドキュメントおよびスプレッドシートの作業の設定を選択できます。[HP My Display]ソフトウェアを使うと、輝度、色、コントラストなどの設定を簡単に調整することもできます。

ソフトウェアのインストール

ソフトウェアをインストールするには、以下の操作を行います。

1. ディスクをコンピューターのディスクドライブに挿入します。ディスクのメニューが表示されます。
2. 言語を選択し[>>]アイコンをクリックします。

 **注記：**ここでの選択によって、ソフトウェアのインストール時に表示される言語が選ばれます。ソフトウェア自体の言語は、オペレーティングシステムの言語によって決まります。

3. **[Install My Display Software]** (HP My Display ソフトウェアのインストール) をクリックします。
4. 画面の説明に沿って操作します。
5. コンピューターを再起動します。

ソフトウェアの使用

[HP My Display]ソフトウェアを開くには、以下の操作を行います。

1. タスクバーの**[HP My Display]** アイコンをクリックします。

または

タスクバーにある Windows の**[スタート]** をクリックします。

2. **[すべてのプログラム]** をクリックします。
3. **[HP My Display]** をクリックします。
4. **[HP My Display]** を選択します。

詳しくは、ソフトウェアの画面の**[Help]** (ヘルプ) を参照してください。

ソフトウェアのダウンロード

[HP My Display]ソフトウェアをダウンロードする場合は、以下の操作を行います。

1. HP のサポート Web サイト、<http://www.hp.com/jp/support/> にアクセスします。
2. **[ドライバー&ダウンロード]** を選択し、お使いのモニターのモデルを**[検索]** フィールドに入力して、**[検索]** をクリックします。
3. 必要に応じて、一覧からモニターを選択します。
4. オペレーティングシステム (OS) を選択し、**[次へ]** をクリックします。
5. **[ユーティリティ - ツール]** をクリックし、ユーティリティおよびツールの一覧を開きます。
6. **[HP My Display]** をクリックします。
7. **[システム要件]** タブをクリックし、システムがプログラムの最小要件を満たしていることを確認します。
8. **[ダウンロードを開始する]** をクリックし、画面の説明に沿って**[HP My Display]** をダウンロードします。

自動スリープモードの使用

このディスプレイは、ディスプレイの省電力状態を有効または無効にすることができる、**[自動スリープモード]**というオンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューのオプションをサポートしています。自動スリープモードが有効になっている場合 (初期設定で有効)、ホスト PC から低電力モードの信号 (水平同期信号と垂直同期信号のどちらかが検出されない状態) を受け取ると、モニターは省電力状態になります。

省電力状態のスリープモードになると、モニターの画面には何も表示されず、バックライトはオフになり、電源ランプはオレンジ色に点灯します。この状態のモニターの消費電力は 0.5W 未満です。ホスト PC からアクティブな信号を受け取ると (ユーザーがマウスやキーボードを操作した場合など)、モニターはスリープモードから復帰します。

自動スリープモードは OSD で無効にできます。サイドパネルの**[メニュー]**ボタンを押して OSD メニューを開きます。OSD メニューで、**[電力コントロール]**→**[自動スリープモード]**→**[オフ]**の順に選択します。

オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューの使用

オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューを使用して、好みに応じて画面表示を調整します。ディスプレイの右側面のボタンまたはリモコンのボタンを使用すると、OSD メニューにアクセスして調整できます。

OSD メニューにアクセスして調整するには、以下の操作を行います。


1. モニターの電源が入っていない場合は、**電源**ボタンを押してモニターの電源を入れます。
2. OSD メニューにアクセスするには、モニターの右側面またはリモコンにある **Menu** (メニュー) ボタンを押します。
3. OSD メニュー内を移動するには、モニターのサイドパネルまたはリモコンにある **+** (プラス) ボタンを押して上にスクロールするか、**-** (マイナス) ボタンを押して下にスクロールします。
4. OSD メニューから項目を選択するには、**+** ボタンか **-** ボタンでスクロールして選択する項目を強調表示させ、**メニュー**ボタンを押して機能を選択します。
5. **+** ボタンか **-** ボタンを押してスケールを調整します。
6. 機能を調整したら**[Save and Return]** (保存して戻る) を選択します。または、設定を保存しない場合は、**[Cancel]** (キャンセル) を選択して表示されるメインメニューから**[Exit]** (終了) を選択します。


メインメニュー	説明
ブライトネス	画面の輝度を調整します。工場出荷時の初期設定は 90 です
コントラスト	画面のコントラストレベルを調整します。工場出荷時の初期設定は 80 です
入力コントロール	ビデオ入力信号を選択します
カラーコントロール	画面の色を選択および調整します
イメージコントロール	画像を調整します
電力コントロール	電源設定を調整します
OSD コントロール	OSD の設定項目を調整します

メインメニュー	説明
管理	オーディオ設定を調整して、OSD メニューのすべての設定を工場出荷時の初期設定に戻します
言語	OSD メニューを表示する言語を選択します。工場出荷時の初期設定言語は英語です
情報	モニターに関する重要な情報を選択/表示します
終了	OSD メニュー画面を終了します

 **注記：**製品の製造から出荷までの間に利用できるようになった可能性があるソフトウェアやドキュメントの更新を確認するには、HP の Web サイト <http://www.hp.com/jp/support/> を参照してください。

A 技術仕様

 **注記**：以下の仕様はすべて、HP 製品の各コンポーネントの製造元から提供された標準的な仕様を表しています。このため、実際の動作時の数値とは異なる場合があります。

 **注記**：このガイドで説明されている一部のモデルは、お住まいの国または地域では入手できない場合があります。

22cw/22xw モデル

ディスプレイ	21.5 インチ (54.6 cm) ワイドスクリーン
種類	IPS
表示可能画像サイズ	54.6 cm / 21.5 インチ (対角方向)
傾斜角度	-2 ~ 25°
最大質量 (非梱包時)	3.5 kg
寸法 (スタンドを含む)	
高さ	38.5 cm
奥行き	15.1 cm
幅	49.9 cm
最大グラフィックス解像度	1920×1080 (60 Hz) アナログ入力 1920×1080 (60 Hz) デジタル入力
最適グラフィックス解像度	1920×1080 (60 Hz) アナログ入力 1920×1080 (60 Hz) デジタル入力
テキストモード	720×400
ドットピッチ	0.248 (縦) ×0.248 (横) mm
ピクセル密度 (Pixels Per in)	102 PPI
水平周波数	30 ~ 80 kHz
垂直周波数	50 ~ 60 Hz
環境条件 動作保証温度 :	
動作時	5 ~ 35°C
保管時	-20 ~ 60°C
相対湿度	20 ~ 70%
電源	100 ~ 240 VAC、50/60 Hz
動作保証高度 :	
動作時	0 ~ 5,000 m
保管時	0 ~ 12,192 m
測定された消費電力 :	
最大電力	24 W
通常設定	23 W
スリープ時	0.5 W 未満
電源切断	0.5 W 未満
入力端子	VGA コネクタ×1、HDMI 入力端子×1

23cw/23xw モデル

ディスプレイ	23 インチ (58.4 cm) ワイドスクリーン
種類	IPS
表示可能画像サイズ	58.4 cm / 23 インチ (対角方向)
傾斜角度	-2 ~ 25°
最大質量 (非梱包時)	4.0 kg
寸法 (スタンドを含む)	
高さ	40.4 cm
奥行き	15.1 cm
幅	53.2 cm
最大グラフィックス解像度	1920×1080 (60 Hz) アナログ入力 1920×1080 (60 Hz) デジタル入力
最適グラフィックス解像度	1920×1080 (60 Hz) アナログ入力 1920×1080 (60 Hz) デジタル入力
テキストモード	720×400
ドットピッチ	0.265 (縦) ×0.265 (横) mm
ピクセル密度 (Pixels Per in)	96 PPI
水平周波数	30 ~ 80 kHz
垂直周波数	50 ~ 60 Hz
環境条件 動作保証温度 :	
動作時	5 ~ 35°C
保管時	-20 ~ 60°C
相対湿度	20 ~ 70%
電源	100 ~ 240 VAC、50/60 Hz
動作保証高度 :	
動作時	0 ~ 5,000 m
保管時	0 ~ 12,192 m
測定された消費電力 :	
最大電力	27 W
通常設定	25 W
スリープ時	0.5 W 未満
電源切断	0.5 W 未満
入力端子	VGA コネクタ×1、HDMI 入力端子×2

24cw/24xw モデル

ディスプレイ	23.8 インチ (60.5 cm) ワイドスクリーン
種類	IPS
表示可能画像サイズ	23.8 インチ / 60.5 cm (対角方向)
傾斜角度	-2 ~ 25°
最大質量 (非梱包時)	4.2 kg
寸法 (スタンドを含む)	
高さ	40.8 cm
奥行き	16.4 cm
幅	54.0 cm
最大グラフィックス解像度	1920×1080 (60 Hz) アナログ入力 1920×1080 (60 Hz) デジタル入力
最適グラフィックス解像度	1920×1080 (60 Hz) アナログ入力 1920×1080 (60 Hz) デジタル入力
テキストモード	720×400
ドットピッチ	0.2745 (縦) × 0.2745 (横) mm
ピクセル密度 (Pixels Per in)	93 PPI
水平周波数	30 ~ 80 kHz
垂直周波数	50 ~ 60 Hz
環境条件 動作保証温度 :	
動作時	5 ~ 35°C
保管時	-20 ~ 60°C
相対湿度	20 ~ 70%
電源	100 ~ 240 VAC、50/60 Hz
動作保証高度 :	
動作時	0 ~ 5,000 m
保管時	0 ~ 12,192 m
測定された消費電力 :	
最大電力	26 W
通常設定	24 W
スリープ時	0.5 W 未満
電源切断	0.5 W 未満
入力端子	VGA コネクタ×1、HDMI 入力端子×2

25cw/25xw モデル


ディスプレイ	25 インチ (63.3 cm) ワイドスクリーン
種類	IPS
表示可能画像サイズ	63.3 cm / 25 インチ (対角方向)
傾斜角度	-2 ~ 25°
最大質量 (非梱包時)	5.1 kg
寸法 (スタンドを含む)	
高さ	42.9 cm
奥行き	16.4 cm
幅	57.8 cm
最大グラフィックス解像度	1920×1080 (60 Hz) アナログ入力 1920×1080 (60 Hz) デジタル入力
最適グラフィックス解像度	1920×1080 (60 Hz) アナログ入力 1920×1080 (60 Hz) デジタル入力
テキストモード	720×400
ドットピッチ	0.288 (縦) ×0.288 (横) mm
ピクセル密度 (Pixels Per in)	88 PPI
水平周波数	30 ~ 80 kHz
垂直周波数	50 ~ 60 Hz
環境条件 動作保証温度 :	
動作時	5 ~ 35°C
保管時	-20 ~ 60°C
相対湿度	20 ~ 70%
電源	100 ~ 240 VAC、50/60 Hz
動作保証高度 :	
動作時	0 ~ 5,000 m
保管時	0 ~ 12,192 m
測定された消費電力 :	
最大電力	30 W
通常設定	28 W
スリープ時	0.5 W 未満
電源切断	0.5 W 未満
入力端子	VGA コネクタ×1、HDMI 入力端子×2

27cw/27xw モデル

ディスプレイ	27 インチ (68.6 cm) ワイドスクリーン
種類	IPS
表示可能画像サイズ	68.6 cm / 27 インチ (対角方向)
傾斜角度	-2 ~ 25°
最大質量 (非梱包時)	5.5 kg
寸法 (スタンドを含む)	
高さ	45.5 cm
奥行き	16.4 cm
幅	62.3 cm
最大グラフィックス解像度	1920×1080 (60 Hz) アナログ入力 1920×1080 (60 Hz) デジタル入力
最適グラフィックス解像度	1920×1080 (60 Hz) アナログ入力 1920×1080 (60 Hz) デジタル入力
テキストモード	720×400
ドットピッチ	0.311 (縦) ×0.311 (横) mm
ピクセル密度 (Pixels Per in)	82 PPI
水平周波数	30 ~ 80 kHz
垂直周波数	50 ~ 60 Hz
環境条件 動作保証温度 :	
動作時	5 ~ 35°C
保管時	-20 ~ 60°C
相対湿度	20 ~ 70%
電源	100 ~ 240 VAC、50/60 Hz
動作保証高度 :	
動作時	0 ~ 5,000 m
保管時	0 ~ 12,192 m
測定された消費電力 :	
最大電力	32 W
通常設定	31 W
スリープ時	0.5 W 未満
電源切断	0.5 W 未満
入力端子	VGA コネクタ×1、HDMI 入力端子×2

プリセットディスプレイ解像度について

以下の表に示すディスプレイ解像度はこのモニターで使用される最も標準的なもので、工場出荷時設定として設定されています。モニターによってこれらのプリセットモードが自動的に認識され、正しいサイズの画像が画面の中央に表示されます。

 **注記:** このガイドで説明されている一部のモデルは、お住まいの国または地域では入手できない場合があります。

工場出荷時のプリセットモード

プリセット	ピクセルフォーマット	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
1	640×480	31.469	59.94
2	720×400	31.469	70.087
3	800×600	37.879	60.317
4	1024×768	48.363	60.004
5	1280×720	45	60
6	1280×1024	63.981	60.02
7	1440×900	55.935	59.887
8	1600×900	60	60
9	1680×1050	65.29	59.954
10	1920×1080	67.5	60

高解像度ビデオフォーマット

プリセット	タイミング名	ピクセルフォーマット	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
1	480p	720×480	31.469	60
2	576p	720×576	31.25	50
3	720p50	1280×720	37.5	50
4	720p60	1280×720	45	60
5	1920p60	1920×1080	67.5	60
6	1920p50	1920×1080	56.25	50

電源アダプター

製造販売元	モデル番号	電源電圧
TPV Electronics (Fujian) Co., Ltd.	ADPC1945	19 VDC / 2.37 A

ユーザーモードの使用

以下のような場合、ビデオコントローラーから送られてくる信号がプリセットモードと一致しないことがあります。

- 標準グラフィックスアダプターを使用していない場合
- 標準グラフィックスアダプターを使用しているがプリセットモードを使用していない場合

このような場合、オンスクリーンディスプレイメニューでモニターのパラメーターを再調整する必要があります。変更は、適用したいモードすべてに対して行うことができ、メモリに保存されます。モニターには新しい設定が自動的に保存され、これらのモードはプリセットモードと同様に自動的に認識されます。プリセットモードの他に、10以上のユーザーモードを新しく登録して保存できます。

B サポートおよびトラブルシューティング

一般的なトラブルの解決方法

以下の表に、発生する可能性のあるトラブル、考えられる原因、および推奨する解決方法を示します。

トラブル	原因	解決方法
画面に何も表示されな いか、画像が点滅する	電源コードが外れている	電源コードを接続します
	電源ボタンがオフになっ ている	フロントパネルの電源ボタンを押します 注記： 電源ボタンを押しても電源が入らない場合は、電源ボタンを10秒程度押し続けて、電源ボタンのロックアウト機能を無効にします
	ビデオケーブルが正しく接続 されていない	ビデオケーブルを正しく接続します。詳しくは、 11 ページのフロントパネルの各部 を参照してください
	システムがスリープモードに なっています	キーボードの任意のキーを押すかマウスを動かして、画面表示を消すユーティリティを無効にします
	ビデオカードの互換性に問題 がある	オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューを開いて、 [入力コントロール] メニューを選択します。 [自動切替入力] を [オフ] に設定し、手動で入力を選択します
画像がぼやけている、不 鮮明、または暗すぎる	輝度が低すぎる	OSD メニューを開いて [輝度] を選択し、必要に応じて輝度スケールを調整します
[Check Video Cable]と画 面に表示される	モニターのビデオケーブルが 外れている	適切なビデオ信号ケーブルで、コンピューターとモニターを接続します。ビデオケーブルを接続するときにコンピューターの電源がオフになっていることを確認してください
[入力信号が範囲外] とい うメッセージが画面に 表示される	ビデオ解像度やリフレッシュ レートが、モニターがサポート するレベルを超えるレベルに 設定されている	設定値をサポートされている値に変更します。詳しくは 29 ページのプリセットディスプレイ解像度について を参照してください
モニターの電源は切れ るが、省電力スリープ モードには移行してい ないように見える	モニターの省電力機能が無効 になっている	OSD メニューを開き、 [電力コントロール] → [自動スリープモード] の順に選択して、自動スリープを [オン] に設定します

トラブル	原因	解決方法
[OSD Lockout] と画面に表示される	モニターの OSD ロックアウト機能が有効になっている	サイドパネルの メニュー ボタンを 10 秒程度押し続けて、OSD メニューのロックを解除します
[Power Button Lockout] と画面に表示される	モニターの電源ボタンのロックアウト機能が有効になっている	電源 ボタンを 10 秒程度押し続けて、電源ボタンのロックを解除します

自動調整機能の使用（アナログ入力）

初めてモニターを設定する場合や、コンピューターを工場出荷状態にリセットしたり、モニターの解像度を変更したりする場合は、自動調整機能によって自動的に画面の最適化が行われます。

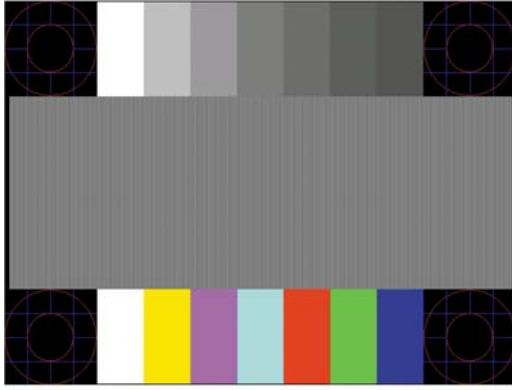
モニターの **Auto**（自動）ボタン（実際のボタン名については、お使いのモデルの説明書を参照してください）および付属のディスクに収録されている自動調整用パターンソフトウェアユーティリティ（一部のモデルのみ）を使用して、VGA（アナログ）入力対応の画面の画質を最適化することもできます。


お使いのモニターが VGA 入力に未対応の場合は、この操作を行わないでください。お使いのモニターが VGA（アナログ）入力対応の場合は、この操作を行うことで以下の画質状況が修正されます。

- ぼやけて不明瞭な焦点
- ゴースト、線、および影の表示
- 薄い縦線
- 画面上を上下に移動する横線
- 中心がずれて表示される画像

自動調整機能を使用するには、以下の操作を行います。


1. モニターの電源を入れてから 20 分間のウォームアップ時間をとります。
2. モニターのフロントパネルにある **Auto**（自動）ボタンを押します。
 - Menu（メニュー）ボタンを押し、オンスクリーンディスプレイ（OSD）メインメニューから **[Image Control]**（イメージコントロール）→ **[Auto-Adjustment]**（自動調整）の順に選択することもできます。
 - 期待する結果が得られない場合は、引き続き以下の操作を行います。
3. ディスクをディスクドライブに挿入します。ディスクのメニューが表示されます。
4. **[Open Auto-Adjustment Software]**（自動調整ソフトウェアを開く）を選択します。セットアップのためのテストパターンが表示されます。
5. モニターのフロントパネルにある **Auto**（自動）ボタンを押して、画像を安定させ中央に表示します。
6. **Esc** キーまたはキーボードの任意のキーを押して、テストパターンを終了します。



 **注記**：自動調整用テストパターンユーティリティは、<http://www.hp.com/jp/support/> からダウンロードできます。


画質の最適化（アナログ入力）

オンスクリーンディスプレイ（OSD）のメインメニューの[Clock]（クロック）および[Phase]（フェーズ）を調節して、画質を向上させることができます。

 **注記**：[Clock]および[Phase]はアナログ（VGA）入力を使用している場合にのみ調整できます。デジタル入力ではこれらの機能は調整できません。

[Phase]の設定は[Clock]の設定に影響されるので、最初に[Clock]を正しく設定しておく必要があります。自動調整機能を使用しても期待する画質が得られない場合にのみこれらの機能を使用してください。

- **[Clock]**：画面に表示される縦線や縞模様を最小限に抑えます。
- **[Phase]**：画像のちらつきやかすみを最小限に抑えます。

 **注記**：これらの調整を行う場合は、ディスクに収録されている自動調整用のソフトウェアユーティリティを使用すると最適な結果が得られます。

[Clock]および[Phase]の設定値を調整しているときにモニターの画像が歪む場合は、歪みがなくなるまで調整を続けます。工場出荷時の設定に戻すには、OSDメニューの[Factory Reset]（出荷時設定にリセット）から[Yes]（はい）を選択します。

縦線を除去するには、以下の操作を行います（クロック）。

1. モニターのフロントパネルの Menu ボタンを押して[OSD Menu]（OSD メニュー）を表示し、[Image Control]（イメージコントロール）→[Clock]の順に選択します。
2. モニターのフロントパネルにある +（プラス）ボタンまたは -（マイナス）ボタンを押して、縦線を除去します。最適に調整されるポイントが過ぎてしまわないように、ボタンをゆっくりと押します。



3. クロックを調整しても画面にかすみ、ちらつき、線などが表示される場合は、続いてフェーズを調整します。

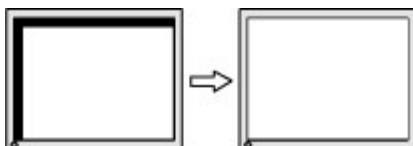
ちらつきやかすみを除去するには、以下の操作を行います（フェーズ）。

1. モニターのフロントパネルの Menu ボタンを押して[OSD Menu] (OSD メニュー) を表示し、**[Image Control]**（イメージコントロール）→**[Phase]**の順に選択します。
2. モニターのフロントパネルにある + ボタンまたは - ボタンを押して、ちらつきやかすみを除去します。コンピューターまたは取り付けられているグラフィックスコントローラーカードによっては、ちらつきやかすみが除去されないことがあります。



画面の位置を調整するには、以下の操作を行います（水平表示位置または垂直表示位置）。

1. モニターのフロントパネルの Menu ボタンを押して[OSD Menu]を表示し、**[Image Control]**→**[Horizontal Position]**（水平表示位置）または**[Vertical Position]**（垂直表示位置）の順に選択します。
2. モニターのフロントパネルにある + ボタンまたは - ボタンを押して、モニターの表示領域内で画像が適切な位置に表示されるように調節します。[Horizontal Position]では画像を左右に移動し、[Vertical Position]では画像を上下に移動します。




ボタンのロックアウト

電源ボタンまたはメニュー ボタンを 10 秒程度押し続けると、ボタンの機能がロックアウトされます。機能を復元するには、ボタンをもう一度 10 秒間押し続けます。この機能は、ディスプレイの電源が入っていて、アクティブな信号が表示されており、オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューが閉じている場合にのみ使用できます。

製品サポート


モニターの使用について詳しくは、HP のサポート Web サイト、<http://www.hp.com/jp/support/> を参照してください。国または地域を選択し、**[製品サポート/保守情報]**を選択してから、お使いのモデルを検索フィールドに入力して、**[検索]**ボタンをクリックします。

 **注記：**モニターの説明書、リファレンスガイド、およびドライバーは、<http://www.hp.com/jp/support/> から入手できます。

このガイドに記載されている情報では問題に対処できない場合は、HP のサポート窓口にお問い合わせください。日本でのサポートについては、<http://www.hp.com/jp/contact/> を参照してください。日本以外の国や地域でのサポートについては、http://welcome.hp.com/country/us/en/wwcontact_us.html（英語サイト）から該当する国や地域、または言語を選択してください。

以下の作業を実行できます。

- HP のサービス担当者とオンラインでチャットする

 **注記：**ご希望の言語がチャットサポートに対応していない場合は、英語でのサポートをご利用ください。

- HP のサポート窓口の電話番号を調べる
- HP のサービスセンターを探す

お問い合わせになる前に

トラブルシューティングの項目やオンラインの技術サポートを参照しても問題が解決しない場合は、HP のサポート窓口も利用できます。HP のサポート窓口にお問い合わせになる際に、以下のような情報を事前にご準備いただくと、解決がより迅速になる場合があります。


- モニターのモデル番号
- モニターのシリアル番号
- 購入年月日および購入店名
- 問題が発生したときの状況（できるだけ具体的にお願いします）
- 表示されたエラー メッセージ
- ハードウェア構成
- 使用しているハードウェアおよびソフトウェアの名前とバージョン

C ユーザーサポート

HP は、単体で、または適切な補助ツールや支援技術と組み合わせることにより、お身体の不自由な方にもお使いいただけるような製品やサービスを設計、製造、販売しています。

サポートされている支援技術

HP 製品は、さまざまなオペレーティングシステム支援技術に対応しており、また、その他の支援技術と組み合わせるようにも設定できます。支援機能に関してより詳しい情報を確認するには、お使いのデバイスの検索機能を使用してください。

 **注記：** 特定の支援技術製品について詳しくは、その製品のサポート窓口にお問い合わせください。

HP のサポート窓口へのお問い合わせ

このユーザーガイドで提供されている情報で問題に対処できない場合は、HP のサポート窓口にお問い合わせください。日本でのサポートについては、<http://www.hp.com/jp/contact/> を参照してください。日本以外の国や地域でのサポートについては、http://welcome.hp.com/country/us/en/wwcontact_us.html（英語サイト）から該当する国や地域、または言語を選択してください。